

5 / 8(日)

「御幸の橋」屋根修復完成イベント ～河辺北平地区～

河辺地域には屋根付き橋が8橋あり、河辺浪漫八橋として地域の観光シンボルになっています。このうち県指定有形民俗文化財「御幸の橋」は1886年に再建され、坂本龍馬脱藩の道ルートにもなっていることから、多くの見学者が訪れています。

長年の風雨と老朽化により杉皮屋根の腐敗が進んだことから、県と市の支援により、13年ぶりに屋根の葺き替えを行いました。屋根の葺き替えを記念して、山鳥坂鎮縄神楽の奉納、もちまきなど盛大にイベントを開催し、地元のみなさんとともに完成を祝いました。

ご協力をいただいた、河辺浪漫八橋保存会、天神社、地元のみなさん、お疲れさまでした。



屋根を修復した橋を渡り初めする地元のみなさん

元気にプレイボール!!

～第39回肱川ソフトボールリーグ戦～

5 / 13(金)



白熱したプレーを繰り広げる選手のみなさん

今年で第39回を迎える肱川ソフトボールリーグ戦が、開幕しました。この肱川ソフトボールリーグ戦は、住民へのソフトボール普及振興を図りながら、健全な心身の発達を目指して、毎年熱戦が繰り広げられているものです。

今年は全15チームによるリーグ戦が「大駄場ふれあい広場」「高砂運動場」の2会場を舞台に、6月上旬まで行われる予定です。

参加されるみなさんの白熱したプレーにより、肱川町内に一足早い夏がやってきました。

5 / 17(火)

「うかい」をPR ～ウのモニュメントの飾り付け～

大洲の夏を彩る「うかい」の開幕を前に、JR伊予大洲駅でウのモニュメントの飾り付けが行われました。

このモニュメントの設置は、JRを利用するみなさんに情緒豊かな大洲のうかいをPRし、大洲に足を運んでもらうことを目的として、平成18年から毎年行われています。

この日は喜多保育所の園児18人が、飾り付けのお手伝いをしました。はけを手にしたちびっ子芸術家たちは、みんな真剣な表情で丁寧に色付けをしていました。

駅構内には、うかいの主演となる本物のウも登場し、元気に力強く羽ばたく姿に、園児たちから歓声が上がっていました。

園児たちの手で飾り付けられたモニュメントは、うかいが開幕する9月中旬ごろまで設置されます。



鵜匠の格好で色付けをする園児たち

アナログテレビ放送は、

7月24日に終了します！

市役所に地デジ

臨時相談コーナーを設置

ては土日祝日を含め全日開催

午前8時30分～午後5時

【問い合わせ先】

デジサポ愛媛相談会グループ

☎089・943・6039

(受付時間 平日

午前9時～午後6時)

【場所】

市役所1階ロビー

【日時】

6月27日～8月26日までの平日

(7月16日～8月14日の間につい

【アナログテレビ放送終了までの画面イメージ】

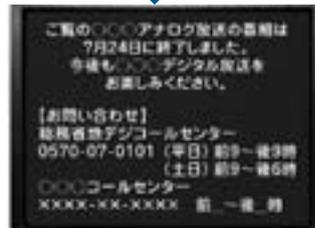
(実際の放送画面については別途検討されます。)

7月1日以降



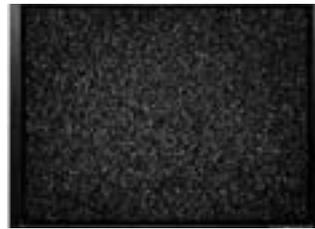
通常番組の画面上に終了日までのカウントダウンなどを表示します。定期的に、全画面スーパーやブルーバックなどの「お知らせ画面」が短時間挿入されます。

7月24日正午以降



7月24日正午からブルーバックのお知らせ画面を表示します。24時までに停波します。

停波後



7月24日24時までに停波し、この後は、映りません。

VHSビデオデッキ、パソコン、カーナビ、ラジオなどでアナログテレビ放送を受信している場合も、7月24日以降は視聴できなくなります。



平成23年度自衛官募集案内

★自衛官募集HP

<http://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/>



募集種目		資格	受付期間	試験期日(1次試験)	
高等学校・専門学校・一般	航空学生	高卒(見込み含) 21歳未満の者	8月1日(月)～9月9日(金)	9月23日(金)	
	看護学生	高卒(見込み含) 24歳未満の者	9月5日(月)～30日(金)	10月22日(土)	
	一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日(月)～9月9日(金)	9月17日(土)	
	自衛官候補生		男性	年間を通じて受け付けています。	受付時にお知らせします。
	防衛大学校学生	高卒(見込み含) 21歳未満の者	女性	8月1日(月)～9月9日(金)	9月25日(日)～28日(水)の1日
			推薦(学校長)	9月5日(月)～8日(木)	9月24日(土)・25日(日)
	防衛医科大学校学生	一般	9月5日(月)～30日(金)	11月5日(土)・6日(日)	
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	9月5日(月)～30日(金)	10月29日(土)・30日(日)	
	技能	18歳以上で国家免許資格などを有する者	7月19日(火)～10月5日(水)	10月14日(金)～17日(月)の1日	
中学生など	高等工科学校生徒	推薦(学校長)	11月1日(火)～12月16日(金)	平成24年1月7日(土)～9日(月)の1日	
		一般	11月1日(火)～24年1月6日(金)	平成24年1月14日(土)	

※平成24年3月中学校・高等学校卒業予定者などの受付者については、上記にかかわらず、文部科学・厚生労働両省から示された期日以降実施されます。

【連絡先】 自衛隊愛媛地方協力本部 大洲地域事務所 大洲市大洲678-1
旧大洲市立図書館2階(大洲小学校前) ☎24-4123

【がんばる市内企業の事業活動や事業展開を紹介します】

がんばる大洲企業

(株)新風会

～地域社会の発展とともに～

◇所在地 大洲市徳森

◇電話 25-6132

http://www5.ocn.ne.jp/~shinpu/

弊社は、前身である清藤商事を組織変更に、平成15年に設立された会社です。現在、大洲市、西予市、内子町などで11のグループホームおよび有料老人ホームと3つのデイサービスセンターを運営しています。ほかにフィットネスクラブや保育施設も手がけていて、保育・介護・健康増進の分野で事業を展開しています。

分散型の施設を整備することは、地域に大きなメリットがあると考えています。家から施設が近い場所にあることで、利用者に安心と安全を提供することができます。また、施設のエリア内で雇用を確保することもできます。弊社は地域社会への雇用の創出、人材の育成、地域経済の活性化を目指しています。

従業員数はグループ全体で約300人で、その内7割を大洲市で雇用しています。

施設はほぼ満床状態にあ

り、高齢化社会の現実を痛感するとともに、人のお世話をする、人の命をお預りする弊社の職責の重さを日々、実感しています。

人は「自分のことが自分ででき、喜怒哀楽の情がある」ことが本来の姿であると考えています。そのため、健康増進の分野にさらに力を入れ、人が健康で自立した生活ができるその一助となるよう、取り組みを行っています。

これからも、清水英範代表取締役の基本理念とも言える「医療サービス・福祉サービス」を念頭に、利用者のニーズにあったサービスを提供していきたいと考えています。また、地域に貢献できる人材の育成に努め、地域コミュニティに積極的に参加していきます。



文化財

春賀の一本杉
大洲市指定天然記念物
三善地区内部落所有



春賀地区の畑地の中に、ひときわ目立つ大きな一本の杉の木があります。高さ約20m、根回り4.4mにもおよぶこの樹木は、地元で一本杉と呼ばれ親しまれている大木です。

樹齢は約300年以上ですが、今なお樹勢旺盛で、枝張りも東に8.5m、西に6.5m、北に7m、南に5mとバランスのよい樹形をしています。

毎年厳島神社の祭礼が行われる日はお旅所として利用されており、地元の人たちの信仰の対象となっています。また、一本杉の付近には江戸時代、春賀出身の相撲取りで、三代目音羽山として活躍した音羽山信次郎の石碑も建てられています。こうしたことから一本杉は単なる大木というだけでなく、地元春賀の象徴として大切にされてきた樹木と言えます。

(昭和38年7月1日指定)

野鳥

アオゲラ(緑啄木鳥)
キツツキ目キツツキ科
大きさ29cm



世界でも日本列島の本州と四国、九州のみに生息する緑色の大型のキツツキです。春先の繁殖期に入ると、「カラララ……」と木をたたく大きな音が谷間にこだましますが「ピョー、ピョー」や「ケレレレ……」など鳴き声でも存在を知ることができます。キツツキといえば、いつも木の幹を突いているように思われがちですが、普段は倒木などに住む幼虫やアリを食べています。子育ては枯れ木などに穴をあけ、奥を広くして行います。また使い終わった古巣は、穴を掘ることのできない生き物が再利用し、土に帰るまで多くの命を生み出します。人間社会では、夏に向けて節電対策を強く言われていますが、今一度同じ地球に暮らす生き物たちの生き様を見習えば、必ず達成できる糸口が見出せると思います。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

HOLA!!青年海外協力隊員として中米のエルサルバドルに派遣されている高野です。早いもので活動期間が1年半を迎えようとしています。エルサルバドルでの生活にもずいぶん慣れて、エルサルバドルでの生活がとても楽しく感じられるようになりました。さて、第3回目の今回のレポートでは、エルサルバドル隊員と現地の人たちとの交流の様子について触れたいと思います。



私の任地であるベルリン市で行われたサッカーの様子

まず、エルサルバドルで欠かすことができないものと言えば、サッカーです。子どもからおじいちゃんまでみんなサッカーが大好きです。サッカーのこととなると熱くならざるをえないお国柄です。そこで、私たちエルサルバドル隊員でもサッカーチームを結成し、月に1~2回ほど、現地の人たちとサッカーの試合をしています。相手チームは隊員が所属している同僚の人たちがほとんどです。毎回、さまざまな任地を訪れているので、サッカーを通して多くの人たちと交流することができます。試合中はみんな真剣ですが、試合が終われば、もうみんなamigo（友達）です。言葉が分からなくてもボール1つあればいい。とてもすばらしい文化だと思います。

また、1年に2~3回ほど、日本文化を紹介するためのイベントも開催しています。遠く離れたエルサルバドルですが、日本の人気は非常に高いものがあります。日本文化に興味のある人や、実際に日本語を勉強している人など、日本に対する関心の高さを感じます。そんな国ですから、日本文化紹介のイベントでは、非常に多くの方が訪れます。空手などの武道や日本語の文字などに関心が高く、それらを取り扱ったブースでは、行列ができるなんて



日本文化紹介においてエルサルバドルの伝統衣装と日本のお祭りのコラボレーション

ことも珍しくありません。また、日本の文化紹介だけでなく、エルサルバドルの伝統的なダンスの披露などもあり、双方向的な文化交流会となっています。

私たち、エルサルバドル隊員は普段の活動だけでなく、積極的に任国の人たちと交流しています。私自身も、さまざまな人と交流することで、エルサルバドルの人たちを深く知ることができ、また、人間関係が広がることで、より一層活動が充実しています。これからも積極的に現地の人と交流していきたいと思います。

それでは、今回はこの辺で。Que le vaya bien! (よい一日を)